

BUNKYO

文教大学父母と教職員の会
 北海道支部だより No.2
 (2018年2月12日)
 発行責任者; 支部長 高橋 勇
 文教大学父母と教職員の会 HP
<http://www.bunkyo.ac.jp/etc/fubokyo/>

アンケートから…

前回の支部だよりと同封した「保護者および学生生活に関するアンケート」は、9名の方からの回答をいただきました。回答率が24%でしたので(引き続き回答をお待ちしています。)、統計的信頼性は低いですが、アンケートから見えてきたことを何点か紹介します。

学生生活について

- ① サークル・部活動は、活動している人として、いない人は半々。活動している人の割合は越谷キャンパスが多い。 ② アルバイトをしている人は8割弱、1日4～5時間、週3・4日が大半。飲食関係・コンビニなどが多い。



↑湘南キャンパス

→ サークル・部活動とアルバイトを上手に両立させ、学業に支障をきたさないよう考えながらの生活しているように見受けられます。

- ③「100円朝食」の利用状況は2割の人が利用し、週2回程度。
 → 国公立・私立問わず、全国に広がってきている100円朝食ですが、予想に反して利用者が少ないようです。大学の近くに住んでいないことも影響しているのでしょうか?(ちなみに家の息子は、朝食は食べないし寝ているほうがいいなどいってました(笑))

「200円昼食」「300円夕食」「テスト期間限定スタミナ300円定食」な～んて、もっと利用時間帯や利用したくなる新企画なんか出ないんでしょうかね(笑)

- ④ 帰省時期は、夏休み、年末年始(冬休み)が7割弱で、短くて4・5日、長くて2週間。10日前後が一番多い。意外にも春休みの帰省が少なく3割で、4日から1か月近くと日数の幅が大きなものでした。中には、2・3月に留学するため春休には帰省しないという人もいました。

2017年度・18年度はじめ 経過報告および予定

月日	活動	内容・その他
2月16日		4年生成績発表【越谷】
20日		4年生成績発表【湘南】
3月9日		1～3年生成績発表
		卒業生発表(/9～3/10)
10日	第4回運営委員会	
3月16日	卒業式【越谷】	
19日	卒業式【湘南】	
17日 ～29日		春季休業
30日	会報No.122発行予定	成績発表1～3年生(予定)
4月14日	第5回運営委員会	

【お知らせ】30年度北海道支部総会を2018年9月2日(日)にホテルライフオート札幌で実施します。今から予定に入れていただくようお願いします。詳細は、後日ご連絡いたします。

入試関係等の予定

月日	内容・その他
2月1日(木)	全国入試(発表2月6日)
7日(水) ～9日(金)	A日程入試試験1期(発表2月20日)
7日(水) ～10日(土)	A日程入試試験(発表2月20日)
26日(月)	A日程入試試験2期・留学生入試試験2期(発表8日)
3月6日(火)	B日程入試試験(発表8日)
5月26日(金)	進学相談会(札幌パークホテル)14:00～18:00
8月25日(金)	進学相談会(札幌パークホテル)時間未定

→ 北海道の場合、飛行機のLCCや超早割などを利用すると、かなりお得になることがあります。離れて暮らす子どもには、せめて帰省してもらって会いたいものです。見方を変えれば、こうやって親離れしていくんでしょね。

⑤ 卒業後は北海道にもどる、もどらないがそれぞれ2割。6割の人は分からない。湘南キャンパス在籍者の方が、もどると答えた人は0。

→ 就職先をどうするかで大きく変わってくるのでしょ。特に、経営・国際観光・情報となると、北海道では限界があるのかもしれない。教育職を見ても、北海道は採用数が減っていく傾向が顕著ですから、これからますます厳しくなっていくかもしれませんね。

「父母と教職員の会」

～父母と大学の情報交換の場として～

本学の学生は、全国各地から集まっていますから、遠く故郷を離れて入学している学生の父母の方々は、「日常生活はうまくやっているだろうか。」「勉強を真面目にやっているだろうか。」「進級はできるだろうか。」「進路就職はうまくいくだろうか。」「大学ではどんな指導をしてくれているのだろうか。」など不安に思うことがあるようです。また、教職員の方々は、「あの学生は、この頃生活態度が少しおかしいが、親元ではそれを知っているのだろうか。」「この頃アルバイトに精出して、講義に出てこない日が多いが、親御さんは承知しているのだろうか。」などの心配を抱くことがあります。

学生生活の様子や進路・就職相談なども当会の会員になって頂くことで、支部総会時の個人面談が受けられます。

文教大学との出会い…

⑥ 文教大学をどのようにして知りましたか…

ネットなどで調べたが6割、高校の資料を見て2割、高校の先生の紹介が2割。

→ 多くの方は、インターネットを使って情報を収集しているようですが、「進路相談など高校の先生を介して」が少なからずいることには驚きです。(高校生は結構はおつかれかと思っていました。)

⑦ 文教大学を選んだ理由は…

- ・「関東であること、成績と見合うこと」(経営学部3年)
- ・「学部・学科に興味を持ったから」(情報学部2名1年・3年)



- ・「観光学科があったため」(経営学部)
- ・「教員を目指していたので」(教育学部1年)
- ・「心理学の勉強が充実している。自分の学力に見合った大学」(人間科学部2年)
- ・「心理学を学ぶのに適していると思った」(人間科学部2年)
- ・「教職課程が充実している」(文学部2年)
- ・「取得できる資格が多い」(教育学部2年)
- ・「国語の教員になるために、日本語日本文学の専門性を深めることができると思ったので」(文学部4年)

→ 理由は様々ですが、「興味・関心」「教員になるため」「観光学科があったため」など、みなさん目的意識をもって文教大学を選んでいるようです。文教大学で勉学に励まれ、一回りも二回りも成長して卒業し、希望する職業に就かれることを願うばかりです。